

平成30年度 腰痛予防研修開催要綱

1. 目的

福祉・介護機器を適切に活用することで利用者自身の自立を引き出し、介護職員の身体に負担の少ない介護技術を習得し、施設内職員の腰痛予防の意識を定着させる。

2. 本研修の到達目標

- 1) 介護現場での腰痛予防対策推進の必要性が理解できる。
- 2) 福祉用具を用いた介護技術を習得し、安全に実施できる。

3. 実施主体 富山県社会福祉協議会 富山県福祉カレッジ 介護実習・普及センター

4. 開催日時

	Aコース	Bコース
1日目	5月 31日(木) 9:20～16:30	6月 7日(木) 9:20～16:30
2日目	6月 1日(金) 9:00～16:00	6月 8日(金) 9:00～16:00

5. 開催場所 富山県総合福祉会館(サンシップとやま) 6階研修室601 2階県民サロン

6. 研修内容 別紙1のとおり

7. 参加条件

「利用者・職員双方に喜ばれる職場環境づくりを目指したい」、「福祉用具を利活用し、介護職員の腰痛緩和を図りたい」等、腰痛予防対策を進めたい施設の職員等で、下記の1)～3)のいずれかに該当する者。

- 1) 施設経営者及び管理者(1日目のみ)
- 2) 施設内で腰痛予防推進リーダーの役割を期待されている理学療法士・作業療法士・看護師・介護福祉士等
- 3) 腰痛予防指導者育成研修受講希望者

※ 本研修の修了者は、「腰痛予防指導者育成研修」及び「腰痛予防対策介護研修」の受講対象となる。

※ 腰痛予防対策推進を強化される施設においては、多職種による複数名での受講が望ましい。

8. 募集定員 各コース 30名

9. 受講料 4,000円(1日目のみ受講の場合は2,000円)

10. 申込方法 別紙「受講申込書」に必要事項を記入し、4月27日（金）までに当センターへ
FAXする。

11. その他

1) 受講者には、5月9日（水）までに施設長あてに受講決定通知を送付する。

2) 下記の本を研修テキストとして使用するため、受講者は各自で準備し持参する。

上田喜敏編著：「セーフティケアの介護・看護」-腰痛を起こさない介助技術と福祉用具-

2016年6月1日発行 株式会社ヒューマン・ヘルスケア・システム 定価：2,000円（税別）